



8月15日
横手南中第16期
厄祓い・同期会



清 新

題字・中村昭一

卓球女子団体の銅メダル獲得も見事でした。決勝進出を決めた瞬間、福原愛選手の目からこぼれた大粒の涙に国民の多くがもらい泣きしたことでしょう。私もそのひとりです。インタビューで「あきらめないで良かった」と語った言葉が印象的です。高橋選手も福原選手も前回の北京での悔しさを乗り越え、「あきらめず」練習に打ち込んできた結果がロンドンでの喜びにつながったといえます。政治も同じ。自分の想いが行政や議会内になかなか伝わらなくても、あきらめずに地道に取り組んでいくこと。それがいつかは実を結ぶと信じています。任期も残り1年、全力で走り続けます。



での日本勢の活躍に昼夜問わず夢中になった方もいらつしやうと思います。パラリンピックでは横手市出身の高橋勇市選手が3回連続の出場、視覚障害者マラソンで堂々の7位入賞を果たしました。

いつも大変お世話になっております。9月に入っても、うだるような暑さが続いていましたが、やっと「長かった夏」が終わり、収穫の秋を迎えました。「長かった夏」といえば、ロンドン五輪

あきらめない

市議会議員 青山 ゆたか



青山ゆたか市議会だより

発行・青山ゆたか事務所

横手市平和町11-1

電話・FAX 0182-3211445



No. 12
2012.10